

弘前薬剤師会活動報告

弘前薬剤師会 櫻田 剛浩

大鰐小学校ワークショップ

11月16日（日）大鰐小学校体育館にて「大鰐小学校ワークショップ」が開催されました。当日は消防・看護・福祉など5団体が参加し、薬剤師会もブースを設け調剤体験、薬剤師に関する講和を行いました。

調剤体験ではマーブルチョコレートやラムネ菓子、ミルメークを薬に見立てて分包機を使用して分包してもらいました。白衣を着て「秤量する」「分包する」といった普段では体験できない作業に、緊張しながらも真剣に取り組む姿がとても印象的でした。

薬剤師の講話では開始前から待っている親子もあり、薬剤師という仕事への関心の高さを感じられました。「なぜ薬剤師になろうと思ったのですか？」とか「薬剤師になるためには今から何をすればよいですか？」などの質問が寄せられ、職業選択や進路に関する具体的な相談もありました。

今回のワークショップが子供たちにとって良い思い出となり、将来の選択肢の一つとして薬剤師という職業に関心を持つきっかけになれば幸いです。

最後になりましたが、お休みのところ、朝早くからご協力頂いた薬剤師の先生方に、心より御礼申し上げます。

薬と健康の教室

今年度も薬と健康の週間事業として、9月28日（日）ヒロ口3階の多世代交流室1にて市民の皆様を対象に『薬と健康の教室』を開催致しました。例年利用していたイベントスペースが予約の都合により確保できず、会場を変更しての開催となりました。

新しい試みとして骨健康度測定コーナーを設置し、ご自身の現在の骨の状態をセルフチェックできる機会を設けました。自分の健康状態を知る良いきっかけになったという声もいただきました。また、昨年に引き続き実験コーナーも設け、薬と飲み物の相性などについて視覚的に体験していただきました。

ご協力頂いた薬剤師の先生方、薬学生の皆様には、朝早くから参加していただき誠にありがとうございました。今回、市民の皆様への周知不足や会場手配など準備において至らぬ点もあったかと思いますが、来年度はさらに充実した事業となるよう努めてまいりますので、今後ともより一層のご協力を願い致します。